

無料
Free Comic

やくな マグカップ

YAKUNARA MUG CUP MO

31

熱量上昇中！
この想い、みんなに届け！

Characters



くくり みか
久々梨 三華
織部学園高校 1 年生
陶芸部
可愛い小物や動物が大好き

あおき とおこ
青木 十子
織部学園高校 2 年生
陶芸部 部長
技術と知識が豊富

とよかわ ひめの
豊川 姫乃
織部学園高校 1 年生
陶芸部 やきもの初心者
家事と洗濯が得意

なるせ なおこ
成瀬 直子
織部学園高校 1 年生
陶芸部には遊びに来ている
ゲームと漫画が好き

多治見市と東濃



【岐阜県多治見市】 日本のほぼ中心に位置し、夏には気温全国 1、2 を争う暑い街多治見市と、その周辺地域は「美濃焼」の産地として知られる。陶器の生産・流通の拠点として 1300 年の歴史がある。



第31話

姫乃、登り窯で焼きたがる!

ものがたり

父親の仕事の都合で、亡き母の実家がある多治見に引っ越してきた姫乃は、転校初日、クラスメイトの三華の勘違いにより、訳もわからず陶芸部に連れ込まれていた。そこで聞かされた、自身の母親が有名な陶芸家であったという意外な事実。驚き戸惑う姫乃だったが、母が残した作品と陶芸の世界を知るために、陶芸部に入部することを決めたのだった。



みてみて
直ちゃん
これかわいい!!

かわいいって
いうの?
これ……

えーと…
これは

志野茶碗!
しのぢゃわん



どこか力強くて
不思議な感じ

ふわっと
してて…

正解です
へへー
少しずつ
覚えてるんだろ





だれっ!!



その志野茶碗が
気に入ったかい
フッフッフッフ



とろこ
十子先輩に
相談したら…
私にも
できるかな…



あ…二にちは



いらっしゃいませ

この店の
店主だよ



あんたあたあ
やきものを
やりやあすか

はい!
おぐべ
織部学園高校の
陶芸部です!

ほう…
ええねえ
がんば
りやあよ

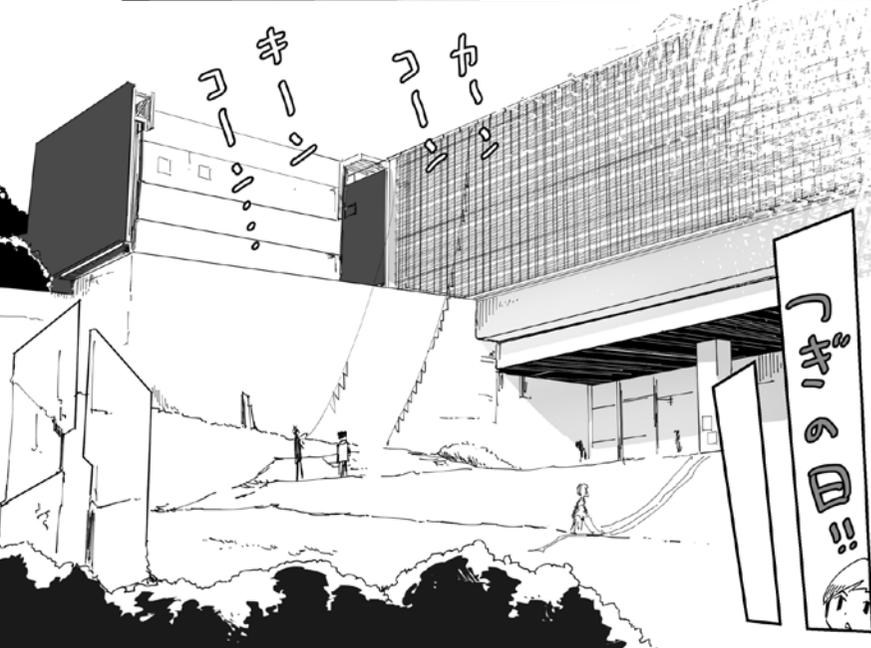
おたしは
ちがいます



その茶碗は
とある陶芸家が
薪まきの窯で
焼いたもんや
薪を使うと
最後は炎が
作るでな
世界に一つの
作品や

見る目が
あるねえ

いやあ…
そんな



登り窯のぼりがまの合宿
やっぱり
無理かなあ……

今は部員が少ないし
窯に入れる
作品の数もね……
今年は見送った方が
いいんじゃない？

まあ……一房だけ
使うってことも
できるけど
あの窯に火を
入れるならねえ……

せ、かくだし……

ま
ねえ……

来年は
部員いっぱい
作品いっぱいにして
できるといいねえ

おつかれー

おつかれー
ひめ
姫ちゃん

部員たくさん
集めて
何やるの？

登り窯合宿だよ
毎年裏の登り窯で
やきものを焼くの
泊まり込みで

へー
おもしろそう

三日三晩ね

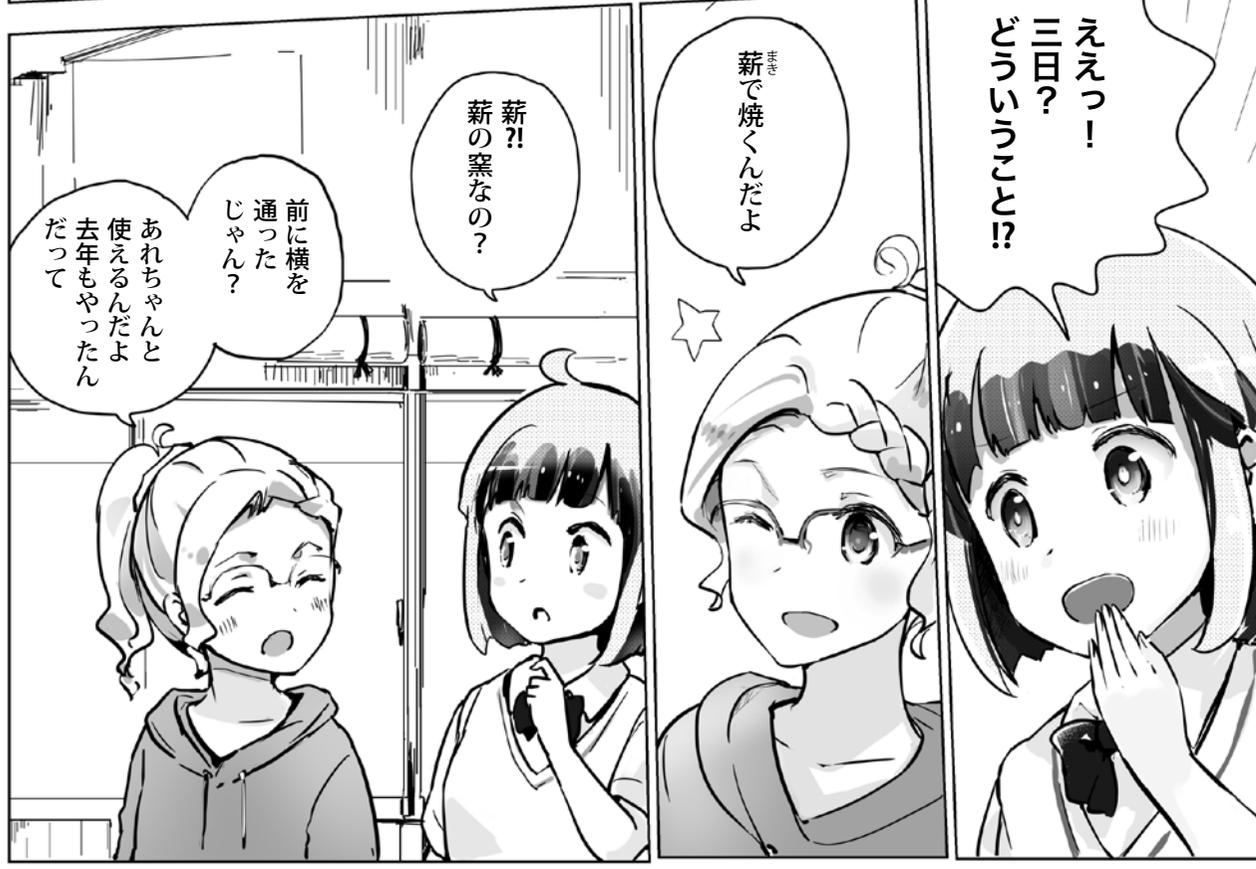


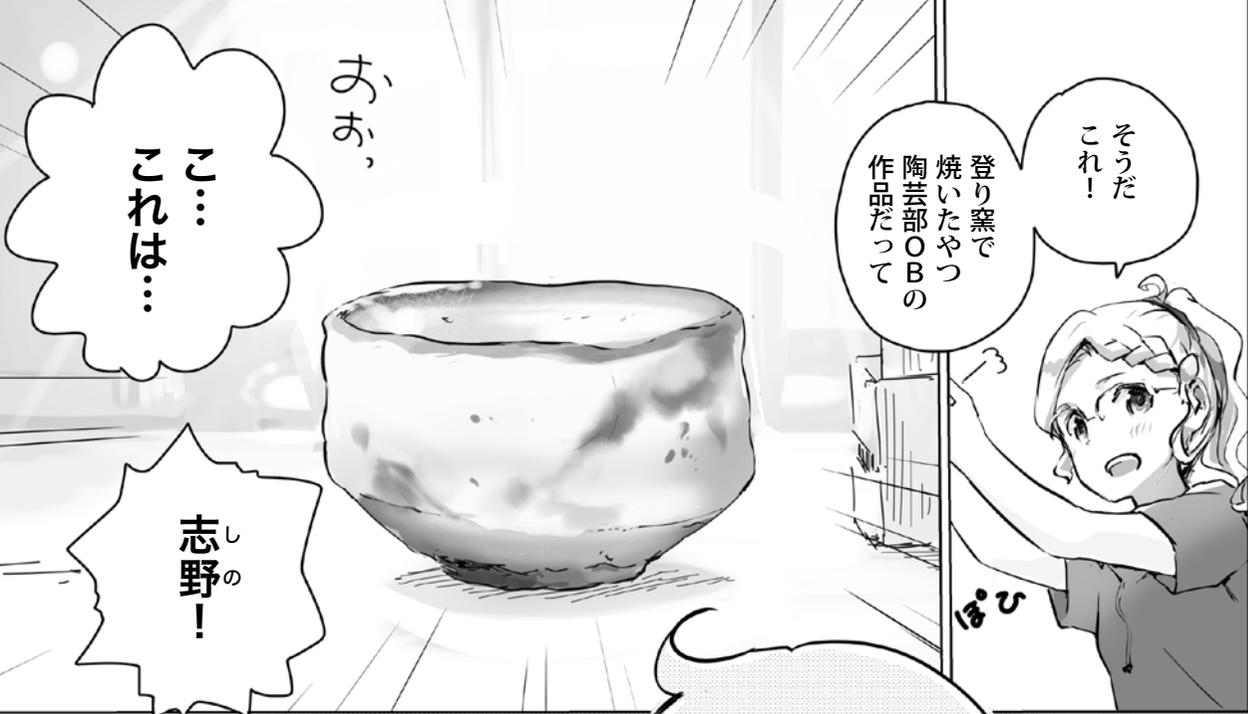
ええっ！
三日？
どういふこと!!

薪まきで焼くんだよ

薪?!
薪の窯なの？

前に横を
通った
じゃん？
あれちゃんと
使えるんだよ
去年もやったん
だって





そうだ
これ!

登り窯で
焼いたやつ
陶芸部OBの
作品だって

ああ、

こ…
これは…

志野の!

ほひ



焼きたての
お菓子
みたいだしっ!

そっいう
理由??

やってみたい
なあ!



これ…
私も
ちょうど

作ってみたいって
思ってたところ
なんだー



でも…
伝統的な
美濃焼に
興味をもつのは
いいことだわ



なんだか
簡単そうに
言ってるけど…
結構大変なのよ



で
で
いつ
やるんですか？
登り窯合宿！

毎年
夏休みを
利用するん
だけど…



部員
人手も少ないし
いれる作品が
少ないと
せっかく薪を
使うのに
もったいないから
見送ろうかって
話していたところ

部室の電気窯に
比べたら
ずいぶん大きいよ

え…
登り窯って
そんなに
大きいの？



薪は…

人も作品数も
だけど…
いろんな
準備もね…



薪まきを使った
やきものは
特別の味わいがあるものね

できると
いいなあ



へえ〜
残念だなあ



失敗の
リスクも高い
……

薪で焼く場合：
時間をかけて
焼成するのだけど
窯の温度は
安定しないし
炎から
目を離すことが
できないわ……



同じ景色の
やきものは
二度と作れない……
それがすごく……

窯は生き物よ……
窯の中で作品たちは
炎の洗礼を受けるの……

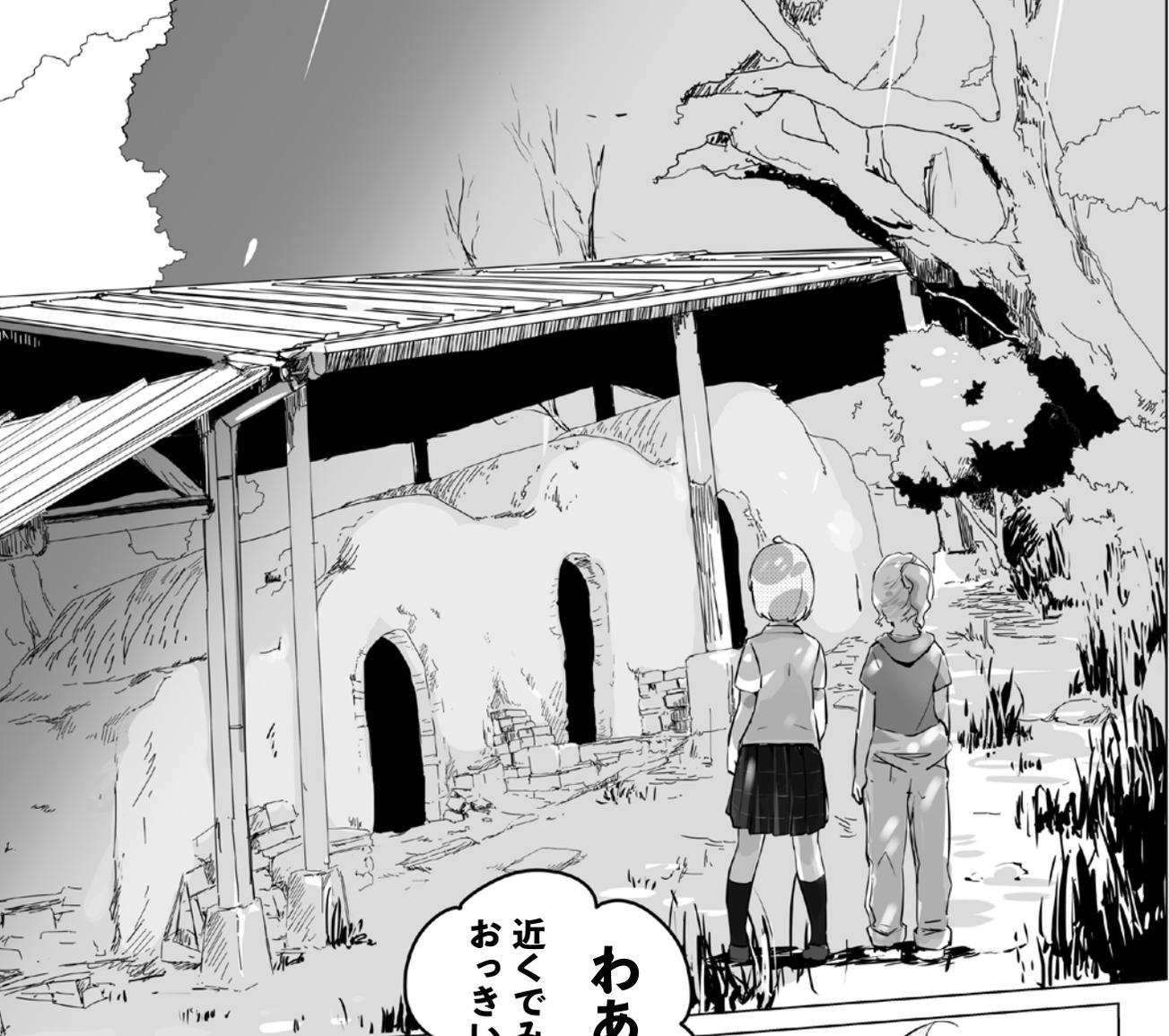


ますます
やってみたく
なったああ

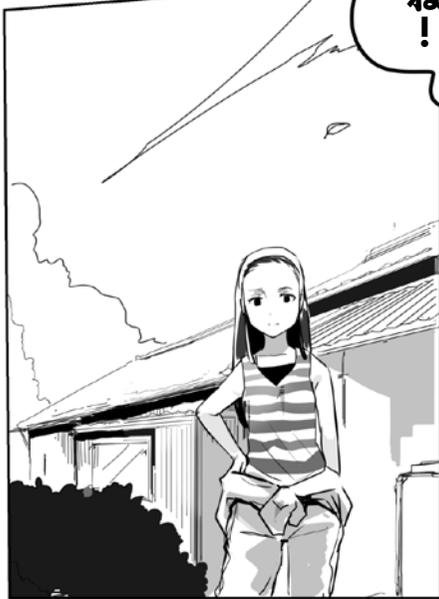
あっ
そうだ！
姫ちゃん
裏の登り窯
見てみる？

えっ！
うん！
そうだ！
みるみる！

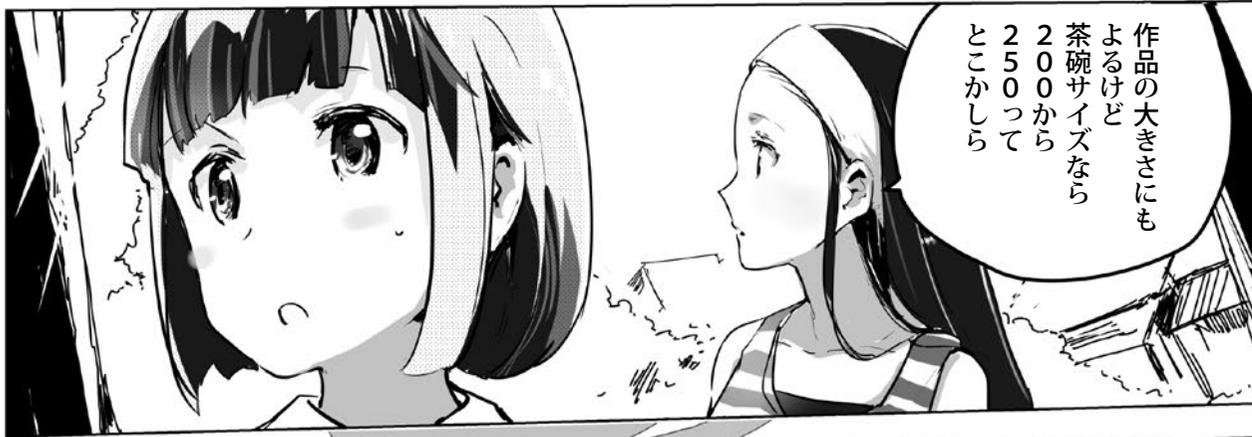
火をつけて
しまいました
ましたね

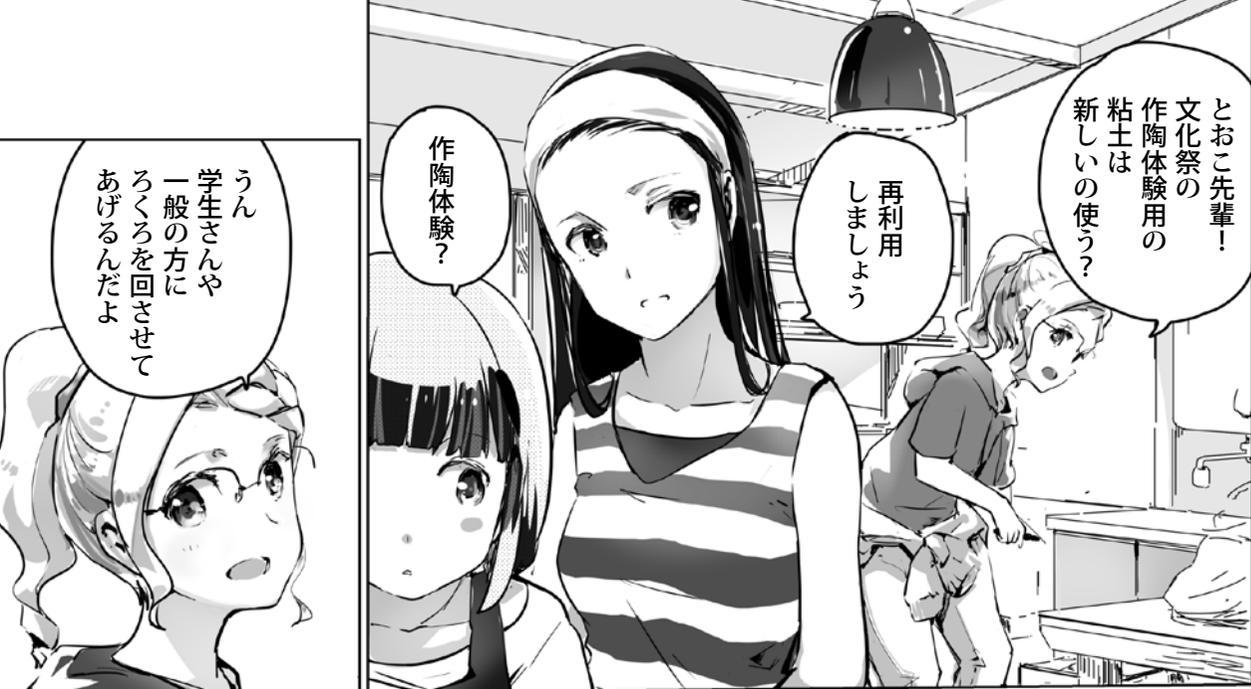


わあ！
近くで見ると
おっきいね！









とお先輩！
文化祭の
作陶体験用の
粘土は
新しいの使う？

再利用
しましょう

作陶体験？

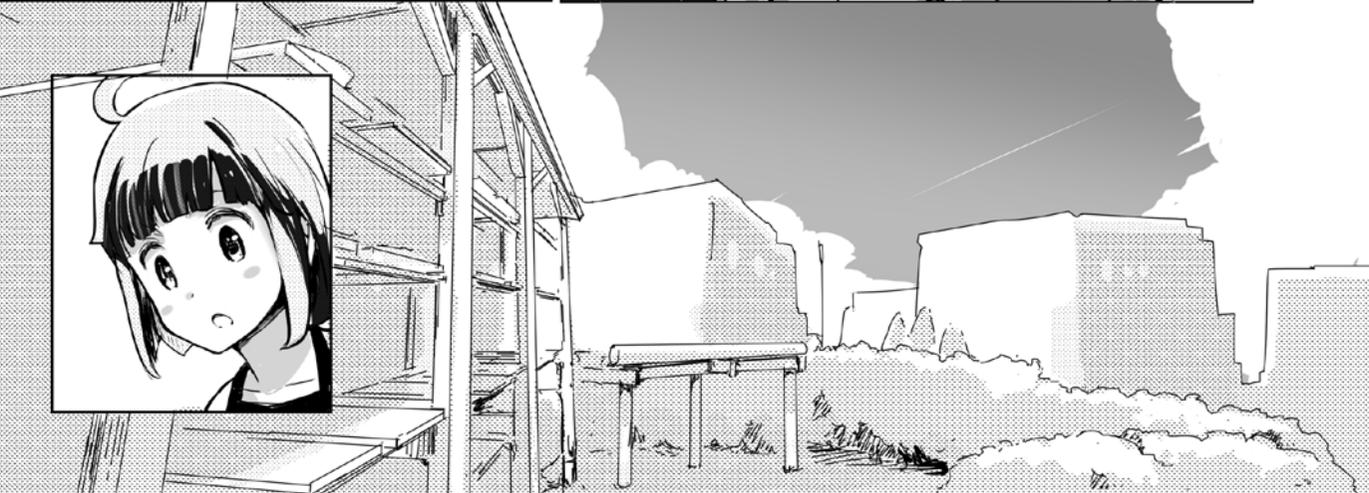
うん
学生さんや
一般の方に
ろくろを回させて
あげるんだよ



それ全部
陶芸部で
焼くんですか？

まさか
その場で
ろくろだけよ
土は使い回しね

へえ…





ろくろ体験のやつも
窯に入れる作品として
集めたらどうですか？

ちよっと！

その後の
作業は？！

キョッ

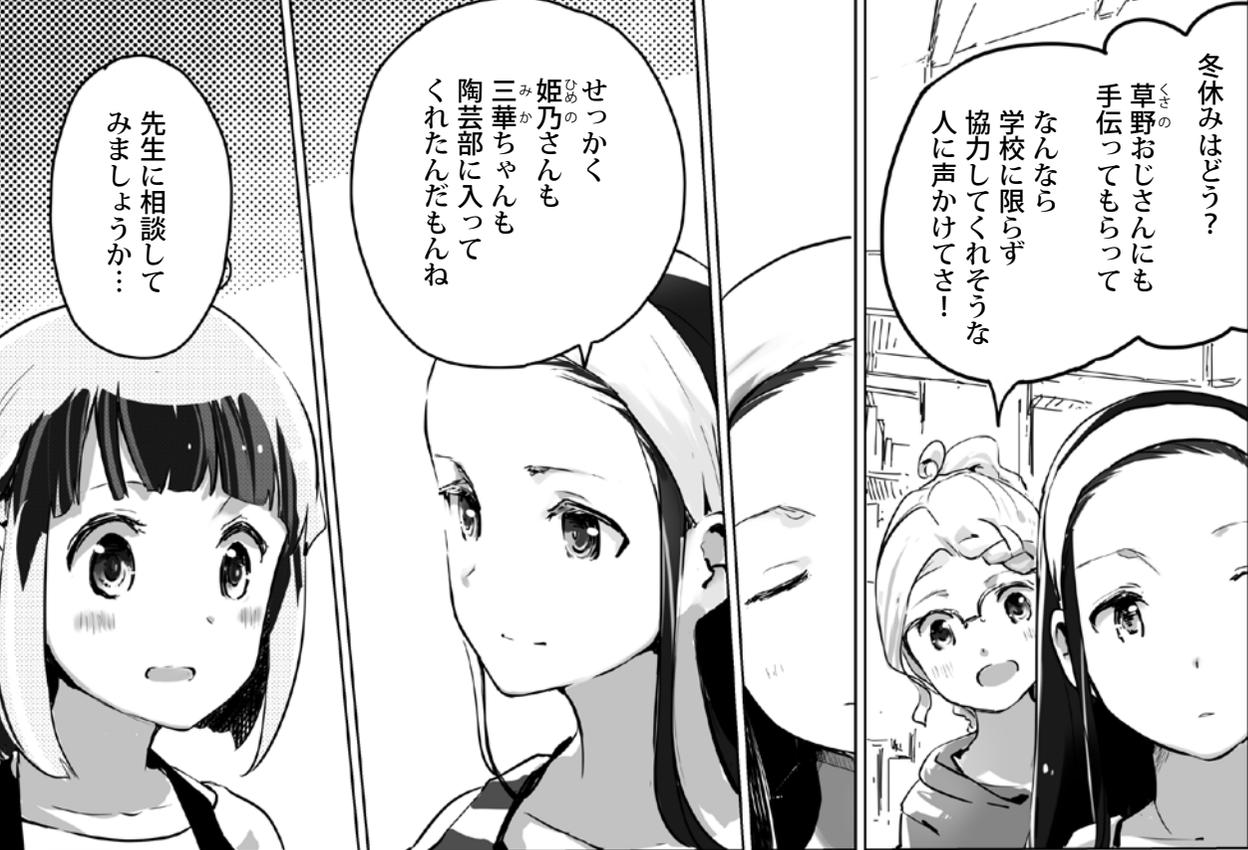


そんなに
やりたいの…？

…はい…
大変なのは
少し
わかりました



…けど
あんな大きな
窯で薪を使って
焼きものを
焼けるって
思ったら
ちよっと
ワクワクして
きちゃって…



冬休みはどう？

草野おじさんにも
手伝ってもらって

なんなら
学校に限らず
協力してくれそうな
人に声かけてさ！

せっかく

姫乃さんも

三華ちゃんも

陶芸部に入って
くれたんだもんね

先生に相談して
みましょうか…



がった
〜
♪

やった！
よーし
それまでに
かわいくて
おいしそうな
志野の抹茶茶碗を
つくるぞー！

まだ
やれると
決まった
わけじゃ…

さっそく
先生に
相談しに
いこう！

草野おじさん
にも連絡しよ！



おとど...



まあ一応
プロですし

あんた
教えるの
上手ね



仕事の研修で
街のことを
いろいろ調べて
たらねー

なんか...
久しぶりに
ちよっとやって
みるかなーって

で
ゆかり
由香里が
陶芸なんて
どういう
風のふきまわし？





もう研修自体は
終わったんだけどね

街を元気にするって
テーマでさ

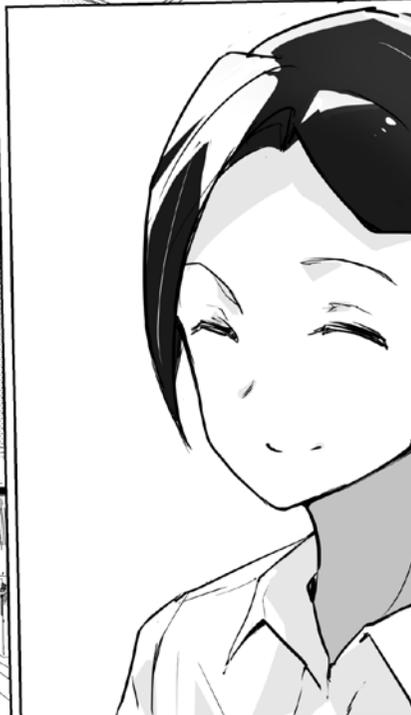
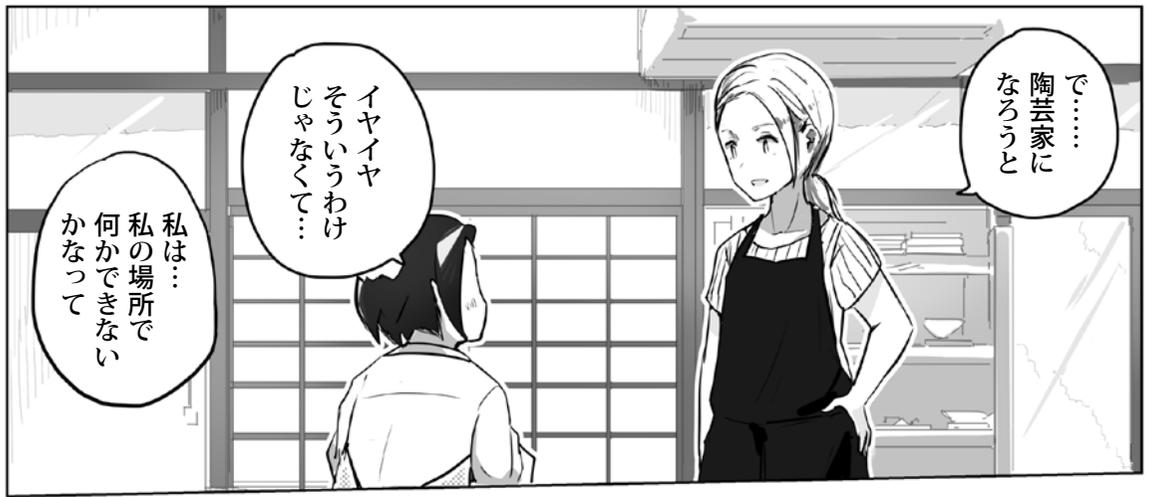


なんか…
私も—て

みのやき
美濃焼コンテストに
参加した人たちも
すごく熱かったし



その後も
いろいろ
考えちゃって…





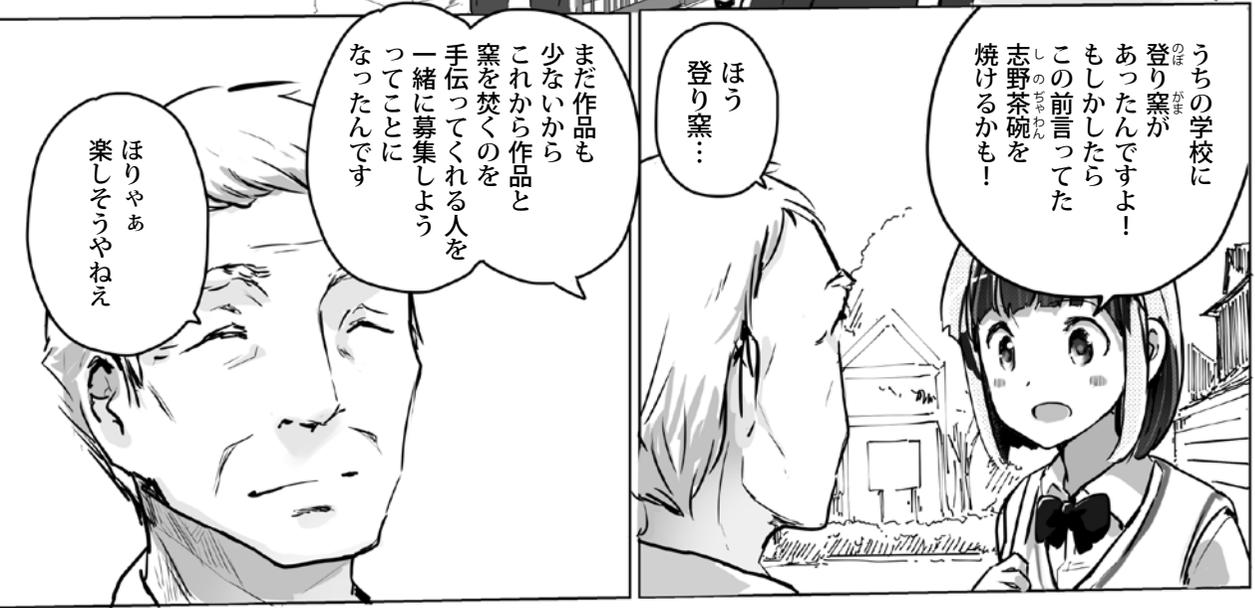
あ！
おじさん

帰りかい？

はい



そうだ！



うちの学校に
登り窯が
あったんですよ！
もしかしたら
この前言ってた
志野茶碗しのぢawanを
焼けるかも！



ほう
登り窯…

まだ作品も
少ないから
これから作品と
窯を焚くのを
手伝ってくれる人を
一緒に募集しよう
ってことにな
ったんです



ほりゃあ
楽しそうやねえ



よかったら
おじさんも
登り窯でやきもの
しませんか？



ありがたあけど
わしや陶芸は
素人やでなあ

そう…
ですか…





わかりました！
私きつと
お店にある
作品みたいな
おいしいそうで
かわいい志野茶碗しのぢawan
焼いてみせます！



ははは
まあー
無理やら

せつかくの
お誘い…



よかったやなあ
の趣味で続けとった
作品をあんなに
喜んでくれる
なんて…
行きやあええのに

若あのおわか



誘われてちよつと
まごついたわ
『焼いてみせる』って
あの娘この笑顔で
気後れしたかなあ





やる気は買つが
君の業務は他にも
山ほどあるぞ



それに
沢山の人の
協力が必要
だしなあ…

いや…
そもそも
やるとかやらない
じゃないし
そういう
立場でも…



ただいまー

おう
おかえり



ガラッ

でも…
こういうの
考えるの
少し楽しいな



フフ…



おとーさん!
陶芸やらない?

いきなり
なんで?!

か
ー
い

わ
あ
っ
っ



オレが
……?
?



あー…
のほがま
登り窯で
焼くのか
泊まり込み
になるねえ
てか
お父さん
陶芸ほとんど
やったこと
ないよ?

大丈夫
大丈夫
大丈夫



常連のっ
コンテスト
スタッフの
お姉さん

よかったら
陶芸…えっと

登り窯で

やきもの
してみませんか!

え…
なんで?!



ナニ
その展開!

やた

え…
あれ…?



うん…!

あ…





本誌を手にとって頂き、ありがとうございます。

フリーコミック「やくならマグカップも」は、多治見市のことが大好きな仲間たちが発信する、くるくるろくろ漫画です。

多治見市は岐阜県の東南部「東濃」に位置し、土岐市、瑞浪市とともに美濃焼の産地として名高い町です。周辺には歴史ある窯元や、陶磁器の美術館、資料館などが多く、また、作陶体験ができる施設や、作家のうつわで料理を楽しむことができる飲食店も多数点在します。

このものがたりは、美濃焼の街、多治見の商店街に女子高生が引っ越してくる所から始まります。

彼女には数々の「出会い」が待っていました。

友だち、地域の人々、そして陶芸……。

陶器の町で彼女は何を発見するのでしょうか。

「やくならマグカップも」は、たくさんの人の熱意から生まれた作品です。

主人公と同じように、ゆっくりではありますが育っていきますので、今後の成長を、どうぞ見守って下さい。

やくならマグカップも制作スタッフ

やくならマグカップも vol.31

2020年2月14日発行

編集 やくならマグカップも制作スタッフ

発行者 株式会社ブラネット

<http://yakumo-tajimi.com>

e-mail: otoiwase@yakumo-tajimi.com

印刷 株式会社 Nets

Copyright (C) 2012-2020 株式会社ブラネット All Rights Reserved

本誌に掲載されている写真、イラストレーション、文章及び漫画の無断転載、使用を禁止します。

二次創作物につきましては、やくならマグカップも HP をご覧下さい。



<http://yakumo-tajimi.com>

バックナンバーは 公式サイト または Apple Books でダウンロード!